資料1 人間力塾

開催日時:2ヶ月に1回、18:00~20:0002時間

参加者 : 社長を含む10人前後の社員、他社の人も参加する。

実施内容:お題の本(主に社長が選定する)を決め、その本を読んだ感想、意見などを皆で発表しあう。

一つの決まりごとして否定的な感想は言わないこと。このようにして40回以上の開催数を重

ねている。

「お題の本」の例:「任せてもらう技術」…著者:小倉広

「進化する強さ」・・・著者:クルム伊達公子

「新幹線お掃除の天使たち」・・・著者:遠藤功

「海賊とよばれた男」・・・著者:百田尚樹

人間力塾の発表風景(お題について意見を出し合う)



第42回の発表例

第十2回人間力塾(任世でもらう然う 七万井さん 進むもよど特式及るも地格式 となまるのも 11. ・ルーティン仕事はサエリ、 (知民(知安(上)古中的九) 辛いときこそぞうのが大事 ・言果長になる人は肩書きなどなくてき すでいて言葉長しかんの仕事をしている。 金かないからかにもできないという人間は ・今も、毎日、仕事を仕されている。そしてきまされている。 " おれも、なれもできない。 すでに選けせまでいる 正しいことを言だけでは人は他のかなり · 才友什也誤字脫字は9"X ・人の立場やた色位に対して相応の奇を意をする。一つ , 常識を守る. 夏目 ・午日手を大せかにすると : 許徳で次める行動ではな 信頼,かずに入る。 ・逆説の化力条 自然に行りができる。 ・頼まれ事は試されごと、 見られているからやるはダメ ではなく愛される努力をしよう。 · 美砌黄金944 22:00-2:00. 仕事(任zれた時に お互い様!! 任された理由を相手のかってくれないのであれば自分からやす。 、そこそこ、ほどほど、こそから 人間性で感じ方が考り、頭はかはと一緒! ・でうでもいり約束はない 人間性の高い上司から仕事を「壬されたり、モチバーションが変わる